五島市の地域公共交通活性化再生に向けた取り組みについて



1. 航路維持の問題

航路は、市民の大切な生活交通であるが、人口減少に伴う利用者減、収入減にどう対応し、航路を維持していくか。

2.新船建造問題

今後、島内の色々な航路において船舶の造り替えの問題が出てくるが、行政側が財政的に厳しい折、どう対応していくか。

3.交通の利便性の問題

今後更に高齢化が進む中、移動制約者の増加が想定される。 バリアフリーの問題、航路と陸上交通機関の接続の問題、本土 間航路と島内航路との接続の問題など、解決が望まれる問題が 山積している。

4. 観光振興の問題

観光客を増やすような取り組み。または、来島 した観光客への わかり易い観光案内のしくみ。

5.産業振興の問題

島内産業の振興のため、島外との貨物輸送体制の整備や輸送の高速化などが必要。

・・・など、その他にも解決が望まれる問題がある。

上五島航路(五島旅客船㈱)

人質航路(侑)木口汽船)

椛島航路(侑)桑原海運)

黄島航路(侑)黄島海運)

嵯峨鳥航路(嵯峨鳥旅客船街)

唐船ノ浦航路(菊谷節子)

黒島航路(五島市)

荒川航路(五島市)

前島航路(五島市

平成19年10月1日「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」施行。

主体的に創意工夫して頑張る地域を総合的に支援していくこととなった。

平成20年度から本格的に運用開始、関連事業費として30億円が予算措置。

事業についての 経済的補助





